

6つの部門から1つを選んで記入してください。

都城市文化賞候補者推薦書(記入例)

[No.1]

推薦者	機関または団体名	都城市〇〇〇〇協会 ※個人推薦の場合は必要ありません。
	代表者名	会長 宮崎 太郎 ※個人推薦の場合は個人名を記入
	住所または所在地	都城市〇〇町1-1
	連絡先電話番号	(0986) 〇〇-〇〇〇〇 (携帯 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇)

推薦部門	文化功労部門
------	--------

↓欄は記入不要

受付番号	第 号
受付年月日	令和 年 月 日
判定	部門

<受賞候補者>

(ふりがな) 氏名または名称	みやこのじょう じろう 都 城 次 郎		
職業または職別	無 職	所属・職名 及び団体の 代表者名	都城市〇〇〇協会 副会長
生年月日 (結成月日)	明治 〇年〇月〇日生 大正 (〇〇 歳) 昭和 平成	本 籍	〇〇 都 道 〇〇 (市) 区 町 村
		出 生 地	〇〇 都 道 〇〇 (市) 区 町 村
現住所または所在地	宮崎 県 都 城 市 〇〇 町 〇〇-〇〇 電話番号 (0986) 〇〇-〇〇〇〇		
経 歴 (学 歴) (職 歴) または沿革 ※推薦理由に係る事歴を簡条書で記入すること	(学歴) 昭和〇〇年〇〇月 〇〇高等学校卒業 昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇学部卒業 (職歴) 昭和〇〇年〇〇月 〇〇株式会社入社 昭和〇〇年〇〇月 同社退職 (役員歴) 昭和〇〇年〇〇月 ～ 〇〇年〇〇月 都城市〇〇〇協会 理事 平成〇〇年〇〇月 ～ 〇〇年〇〇月 〇〇〇〇協会 副会長 平成〇〇年〇〇月 令和〇〇年〇〇月 〇〇〇〇委員会 委員長 (受賞歴) 平成〇〇年〇〇月 〇〇新聞主催〇〇賞金賞受賞 令和〇〇年〇〇月 〇〇主催〇〇賞受賞		

- ※ 審査に必要と思われる参考事項があれば同時に提出してください。
※ この推薦書は黒インクまたはボールペンで記入してください。

都城市文化賞候補者推薦書

[No.2]

〈推薦理由〉

推薦事項又は研究課題 ※50字以内で推薦理由等の要旨を簡潔に記入すること。	永年に渡る〇〇の開催を通じて都城市の〇〇の普及・発展及び後進の育成に大きく貢献している
推薦理由	都城次郎氏は、平成〇〇年から開催されている「〇〇〇」の創設に奔走し、地域の〇〇の普及に尽力するとともにレベルの向上に大きく寄与している。また、子供たちへの指導も積極的に行っており後進の育成に大きな貢献をしている。 〇〇協会の会長としては、協会の円滑な運営を行いつつ、加盟団体に対しては、適切な助言・支援を行うなど、会員からの信頼も抜群である。 これまでに、〇〇新聞主催の〇〇賞金賞、〇〇主催の〇〇賞を受賞するなど、氏の業績は、既に社会的に非常に高い評価を受けている。
推薦理由となった業績の 具体的説明 ※略歴を引用する場合は箇条書にすること	1、〇〇の普及に関する業績 ・今年で第〇回を数える〇〇〇の創設に奔走し、現在でも実行委員長として運営に携わっており、〇〇の普及に大きく貢献している。 ・〇〇協会の副会長として地域の〇〇の底辺拡大に大きく寄与している。 2、〇〇の発展・レベル向上に関する業績 ・〇〇開催の中で、著名な指導者を講師として招聘するなどし、〇〇のレベル向上に大きく貢献している。 3、〇〇の後進育成に関する業績 ・〇〇教室を主宰し、そこで学んだ子供たちが全国的にも活躍するなど、〇〇の後進育成に大きく貢献している。
その他、参考となる事項	・都城市教育委員会〇〇委員（平成〇年～現在） ・〇〇主催〇〇賞選考委員（平成〇年～現在）
添付する参考資料の目録 ※学術、技術部門については、推薦する業績に関する論文の写しを必ず添付すること	・新聞記事の写し 〇〇新聞（昭和〇年〇月〇日） 〇〇新聞（平成〇年〇月〇日） ・広報誌等の写し 〇〇協会広報紙（平成〇年〇月号） 都城市広報（平成〇年〇月号） ・プログラム、チラシ等 〇〇大会 プログラム 〇〇〇祭 チラシ

候補者氏名

都城 次郎